各研究所等ワーキング・ペーパーの取扱いについて

（令和７年４月１日　改訂版）

１　目的

日本大学経済学部経済科学研究所，産業経営研究所，グローバル社会文化研究センター（以下「各研究所等」と称す）は，専任教員に各研究分野に関する研究成果公表の機会を提供するために「ワーキング・ペーパー」(Working Paper Series，以下「W.P.」と称す）を刊行する。

２　執筆者

①　執筆者は，原則として経済学部専任教員とする。

②　刊行希望者が次の各号のいずれかの場合は，研究所長又はセンター長の承認を得て，各研究所等運営委員会（以下「運営委員会」と称す）に報告するものとする。

（１）本学名誉教授及び本学部の退職者で専任教員として勤務歴のある者

（２）日本大学経済学部特任教授

（３）本学部の客員研究員，研究員，非常勤講師

（４）その他刊行を必要と認めた者

*通算勤務期間が勤務替えでこれに満たない場合は，学校法人日本大学が設置する本学部以外の大学院，学部，通信教育部及び短期大学部並びに研究所の教授，准教授，専任講師，助教として勤務した期間を含めることができる。

３　共同執筆

①　専任教員が外部の研究者と共同執筆を望む場合は，研究所長又はセンター長の承認を得て，運営委員会に報告する。

②　この場合，専任教員が筆頭著者でなくても刊行を認める。

４　名　　称

①　日本語名称

（１）日本大学経済学部経済科学研究所ワーキング・ペーパー

（２）日本大学経済学部産業経営研究所ワーキング・ペーパー

（３）日本大学経済学部グローバル社会文化研究センターワーキング・ペーパー

②　英文名称

（１）Working Paper Series, Research Institute of Economic Science, College of Economics, Nihon University

（２）Working Paper Series, Institute of Business Research, College of Economics, Nihon University

（３）Working Paper Series, Center for Global Studies on Culture and Society, College of Economics, Nihon University

5　W.P.の原稿及び投稿

①　W.P.への投稿を希望する者は，原稿及び所定の投稿申込書に必要事項を記入の上，研究事務課にメール（adm-ken.eco@nihon-u.ac.jp）にて提出する。

②　W.P.は，原則，**英語又または日本語での刊行とする。

③　W.P.のサイズは，Ａ４版縦又は横書きとする。

④　原稿データは，PDF に変換し，完成されたデータを提出する。

⑤　原稿には，原稿タイトル，執筆者氏名（共著者含む），所属機関，資格・役職，E メールアドレスを明記する。

⑥　W.P.には，それぞれに各研究所等の刊行番号が付される。

**　グローバル社会文化研究センター研究プロジェクトの成果報告書として W.P.を刊行する場合は，当該研究プロジェクトの要項に基づき，英語以外の外国語での執筆も可とする。

6　刊行の可否

①　刊行の可否については，研究所長又はセンター長が決定する。

②　投稿内容に疑義がある場合，運営委員会において協議し，刊行の可否を決定する。

7　刊行後の取扱い

刊行後の著作権は，執筆者に帰属する。

8　W.P.の公開

W.P.は，各研究所等のホームページで公開する。

附則　この取扱いについては，令和７年４月１日から施行する。

以　上